

令和6年度

一般団法人
福岡県ラグビーフットボール協会

総会資料



日時 令和6年 5月19日（日） 14時～
場所 福岡中央銀行 本店 7階 大会議室

(一社)福岡県ラグビーフットボール協会

次 第

1 開 会 の 辞

2 会 長 挨 拶

3 講 演

- ① スポーツ(ラグビー)の価値を上げる新たな取り組みについて
講師 古田 映布 氏
成城大学スポーツとジェンダー平等国際研究センター
ポストドクター研究員

- ② インティグリティ講習会
子どもたちをハラスメントから守るために大人ができること
～安心安全なラグビー環境づくり～
講師 堀内 恭彦 氏
(一社)福岡県ラグビーフットボール協会理事
弁護士

4 議 長 選 出

5 議 案

- (1) 令和5年度 事業報告
- (2) 令和5年度 収支決算報告
- (3) 定款の変更(案)について
- (4) 理事等改選(案)
- (5) 令和6年度 事業計画(案)
- (6) 令和6年度 収支予算(案)
- (7) その他

6 閉 会 の 辞

令和5年度 事業報告

1 総会

令和5年5月28日(日)16時～ 場所:福岡中央銀行 本店 7階 大会議室・Zoomミーティング

2 令和5年度登録チーム数(令和6年3月31日現在)

| | 大学 | 高専 | 高校 | 中学 | 少年 | 社会人 | クラブ | 女子 | 計 | 前年比 |
|--------|-----|----|-------|-----|-------|-----|-----|-----|-------|-----|
| チーム登録数 | 13 | 3 | 44 | 9 | 26 | 11 | 23 | 5 | 134 | △ 5 |
| 個人登録数 | 542 | 66 | 1,293 | 165 | 3,311 | 565 | 885 | 125 | 6,952 | 3 |

3 理事会

5月・8月・11月・3月・4月に開催(年5回)

4 企画委員会

企画委員会としての開催はなかった。

内容、取組

- 1) 役員改選協議 3/9
- 2) 福岡県議会訪問(支援陳情) 3/15

事業総括

福岡県スポーツ局の仲介により、2022年10月7日に福岡県・福岡県ラグビーフットボール協会・ニューサウスウェールズ州ラグビー協会のMOUを締結することができた。
MOUの交流によりNSW州からの高校生の遠征受入、大学生の留学、レフリーの留学等の協議、Nanairo CUPへの参加と交流が深まっている。
また、県内唯一のLEAGUE ONEチームの九州電力キューデンヴォルテクスとNSW州協会のMOUも締結され、選手との交流も進み、SUPERRUGBYチームのワラターズの交流試合の開催も検討されることとなった。
今後もラグビーの普及、並びに競技力向上に向けた相互協力を行うこと、ラグビーを通じた文化、経済の交流に発展することを期待する。

【重点事項】

- 青少年のラグビー競技力向上に関する事
- 女子ラグビーの交流に関する事
- ラグビー指導者の育成に関する事

5 総務委員会

総務委員会としての開催はなかったが、オーストラリアNSW州ラグビー協会と交わしたMOUに基づき、NSW州からの高校の交流の受入、大学生の留学、レフリーの留学の協議、Nanairo CUPへの参加チームの招聘を行った。
また、福岡県からの支援を受け、令和5年度福岡県ラグビーによる交流推進事業として3つの事業を実施した。
今期はJSCの再委託事業であるPSFTは受託できなかったが、スポーツを通じた国際交流について、JSC、筑波大学、当協会での共同研究は継続することができ、今後のアジアオセアニア交流フェスタの方向性を見つけることができた。今後も共同研究は継続し、質の高い事業として継続できるようにしたい。
法人化後の課題から、定款並びに組織体制の見直しを行うための準備(協会内協議)を行った。

内容、取組

- 1) 福岡県ラグビーによる交流推進事業
 - ①普及啓発活動(ラグビー体験教室)
 - ②競技力向上事業(TOP選手によるラグビークリニック)
 - ③国際交流推進事業(アジア・オセアニアラグビー交流フェスタ)
- 2) アジアオセアニア交流フェスタの質的評価共同研究事業
- 3) NSW州協会との交流推進事業
 - ①高校の交流(2チーム遠征)
 - ②留学(大学生・レフリー)の推進調整
 - ③Nanairo CUP2024へのチーム派遣
- 4) 法人化による課題から、組織体制並びに定款の見直し検討
- 5) ガバナンスコード整備に伴う、アンケート調査、研修参加(JRFU、福岡県スポーツ協会)
- 6) 各種表彰に関する候補者推薦に関する事

事業総括

令和5年度は、大きく3つの事業を展開することができた。

まず、第一に法人化後に発生した課題解決に向けた組織体制の見直し並びに定款変更の協議検討を行い、協会内の合意形成ができた。

次に、アジアオセアニア交流フェスタが、JSCからの再委託を受けられず、継続だけの事業実施となったが、筑波大学、JSC、当協会の共同研究ができ、事業の方向性を見出すことができた。更にブラッシュアップしていくため、共同研究を継続することの合意形成でき、スポーツ(ラグビー)を通じた国際交流の先駆的事業の開発を推進することができた。

次に、NSW州協会との交流推進により高校2校が福岡へ遠征をおこなった。また、Nanairo CUP2024へ女子チームの派遣が行われた。更に、人的交流として大学生並びにレフリーの留学について、調整、交渉を行った。

6 主管試合実行委員会

事業

- 1) サニックスワールドラグビーユース交流大会2023 4/28～5/5 グローバルアリーナ
男子15人制、女子7人制の国際大会として実施
男子12チーム参加(国外6・国内6) 優勝:ハミルトンボーイズハイスクール(NZL) 準優勝:東福岡高等学校
女子8チーム参加(国外3・国内5) 優勝:キングスクリスチャンカレッジ(AUS) 準優勝:マヌクラ(NZL)
- 2) 令和5年度国民体育大会第43回九州ブロック大会 8/25～27 大分県由布市湯布院スポーツセンター
成年男子:予選リーグ(1勝1敗、2位)代表決定戦 福岡県21-7沖縄県 本大会出場権獲得 ・人工芝競技場
女子:予選リーグ(2勝、1位)代表決定戦 福岡県33-5長崎県 本大会出場権獲得
少年男子:代表決定戦 福岡県53-5長崎県 本大会出場権獲得
- 3) 太陽生命 JAPAN RUGBY CHALLENGE SERIES 2023
女子日本代表 29 - 24 女子フィジー代表 9/10 JAPAN BASE
- 4) 第60回全国大学選手権大会 2回戦
福岡工業大学 29 - 21 中京大学 11/26 ベスト電器スタジアム
- 5) JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 新規参入に向けた、ホームタウンとの協議等準備活動
- 6) 第49回全九州クラブ・実業団大会 11/18・19、12/10 本城陸上競技場、運動場
決勝おたくさクラブ 47 - 36 甲南クラブ
- 7) サニックスワールドラグビーユース交流大会2024予選会 1/1～5 グローバルアリーナ
国内 16チーム参加
決勝戦:御所実業高等学校 28-5 國學院大学久我山高等学校 ※御所実業高等学校 本大会出場権獲得
- 8) 北洋建設presents Nanairo CUP北九州『KYUSHU WOMEN'S SEVENS 2024』
女子7人制の国際大会として実施 2/10・11 ミクニワールドスタジアム北九州
女子10チーム参加(国外2・国内8) 優勝:ながとブルーエンジェルス 準優勝:女子SDSシニアアカデミー
国外チームは、オーストラリア単独チーム、香港・シンガポール・韓国・日本の混成チーム
- 9) NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24 DIVISION2
第1節 九州KV 22 - 26 RH大阪 12/9 博多の森陸上競技場
第4節 九州KV 20 - 11 釜石SW 1/6 ミクニワールドスタジアム北九州
第7節 九州KV 10 - 15 S愛知 3/2 博多の森陸上競技場
第9節 九州KV 6 - 7 浦安DR 3/23 駅前不動産スタジアム(佐賀県)
※FRFUから運営応援
順位決定戦第2節 九州KV 42 - 32 釜石SW 4/28 博多の森陸上競技場

事業総括

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことから、サニックスワールドラグビーユース交流大会2023、サニックスワールドラグビーユース交流大会2024予選会、令和5年度国民体育大会第43回九州ブロック大会、第60回大学選手権大会、JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24は、Nanairo CUP 2024が完全に以前のスタイルで開催することができた。

また、前年度から新リーグに移行した「NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE」が、2024-25シーズンから新規参入を募ることになり、トップキュウシュウに所属していた「ルリー口福岡」が、チーム運営、戦績が評価され、新規参入することが決定した。九州電力キューデンヴォルテクスも、今期からDIVISION2に昇格し、健闘を続けている。

相次ぐ廃部、休部で少し低迷したが、来季からはLEAGUE ONEチームが2チームとなり、新たな福岡県のラグビー文化構築に向けて今後も取り組んでいきたいと思う。

7 競技委員会

内 容

| | | |
|---------------------------------------|------|------------------|
| 1) 球技場調整会議 筑後広域公園球技場調整会議 | 1/14 | 筑後広域公園体育館 |
| 2) 球技場調整会議 久留米総合スポーツセンター球技場等利用調整会議 | 2/4 | 久留米総合スポーツセンター体育館 |
| 3) 球技場等利用調整会議 球技場等利用調整会議 | 2/5 | ベスト電器スタジアム会議室 |
| 4) 競技委員会 球技場等各委員会割り付け | 2/12 | 福岡県協会会議室 |
| 5) 競技委員会 JAPAN BASE利用分協議 | 2/17 | 福岡県協会会議室 |

事業総括

県協会主催試合、ならびに、九州・日本協会主催試合における福岡県開催分の競技施設(球技場)の確保。
ラグビーフットボール競技に使用できる公共施設(競技場等)の優先利用調整。
慢性的な競技場(グラウンド)不足解消には至らず、今後も引き続き競技施設等と協議を進め競技場等の確保に努めたい。

8 広報委員会

事 業

| | | | |
|-----------------------------|----------------|-----------|-----------------|
| 1) サニックスワールドラグビーユース交流大会2023 | 記録補助、写真撮影、SNS | 4/28～5/5 | グローバルアリーナ |
| 2) 第76回全九州高校大会予選 | 写真撮影、SNS、HP | 6/4 | 春日公園球技場 |
| 3) 九州大学vs東京大学定期交流戦 | 動画・写真撮影 | 7/9 | 九州大学伊都キャンパス |
| 4) アジアオセアニア交流大会 | 動画・写真撮影 | 9/9～10 | JAPAN BASE |
| 5) 女子日本代表vsフィジーテストマッチ | 試合記録・写真撮影、SNS | 9/10 | JAPAN BASE |
| 6) 高校ラグビー決勝放映交渉 | 11月 放送枠交渉 | 10月 | 3社 |
| 7) 福岡県高校大会 | 写真撮影、SNS、HP | 11/11 | 博多の森陸上競技場 |
| 8) 第2回U19フレンドリーエリアマッチセブンズ | 写真撮影、SNS、HP | 11/12 | JAPAN BASE |
| 9) 第49回全九州クラブ実業団大会 | 記録・写真撮影、SNS、HP | 11/18 | 本城陸上競技場 |
| 10) 第40回福岡県中学生新人大会 | 写真撮影、SNS、HP | 11/20, 27 | 各地 |
| 11) 第60回全国大学選手権大会 | 受付、記録、撮影、SNS | 11/26 | ベスト電器スタジアム |
| 12) LO第1節 | 受付、記録、記者会見 | 12/9 | 博多の森陸上競技場 |
| 13) 3地域社会人リーグ | 写真・動画撮影 | 12/24 | JAPAN BASE |
| 14) LO第4節 | 受付、記録、記者会見 | 1/6 | ミクニワールドスタジアム北九州 |
| 15) 全国クラブ大会 | 写真・動画撮影、SNS、HP | 1/7, 21 | 本城陸上競技場 |
| 16) 高校新人大会 | 撮影・SNS、HP | 2/4 | 春日公園競技場 |
| 17) ナナイロセブンズ | 写真撮影 | 2/10 | ミクニワールドスタジアム北九州 |
| 18) LO第7節 | 受付、記録、記者会見 | 3/2 | 博多の森陸上競技場 |
| 19) サニックス2024ワールドユース記者会見 | 写真撮影 | 3/17 | グローバルアリーナ |

事業総括

- ① 情報発信の強化
ライブ配信も含め、動画を利用した情報を発信を行った。
委託配信:12件、独自配信:3件
- ② 協会のDX化
情報共有とペーパーレス化を整備する。
Webを利用した関係者情報共有の実証実験
- ③ 県協会HPリニューアル
CMSの導入を行い情報発信をスムーズに行えるようになるための企画を行った。
デザイン案の制作
- ④ 取材範囲の拡大
大学やクラブなどクローズアップされていないチームや大会をアピールした。
大学の定期交流戦、ユース大会の動画配信

9 規律委員会

内 容

規律・コンプライアンス・インテグリティに関すること

協議案件

協議案件の発生がなかった。

事業総括

安全推進・インテグリティ講習会並びに、理事会等でコンプライアンス・インテグリティの順守については周知徹底を行い規律違反が生じないよう、注意喚起を行なった。
本年度内に協議、指導等を要する案件は発生しなかった。
当協会も一般社団法人となったことから、スポーツガバナンスコードの確立を求められており、今後も、チーム・選手に対し規律・コンプライアンス・インテグリティの順守を徹底していく必要がある。

10 レフリー委員会

事 業

| | | | |
|------------------------|-------------|-------------|---------------------------|
| 1) C級レフリー研修会 | 8名参加 | 8/5 | 浮羽究真館高校(合宿) |
| 座学、実技：練習試合担当、コーチング | | | |
| 2) C級レフリー筆記・実技テスト | 20名合格 | 5月～9月 | 座学・筆記試験：GA 実技：雁の巣グラウンド |
| C級レフリーの認定(MO資格制度) | | | |
| 3) レフリー指針講習会 | | 7/8, 22, 23 | 福岡・北九州・久留米 |
| 日本協会レフリー指針、ルール変更伝達 | | | |
| 4) 若手レフリー研修(研修) | 5名参加 | 8/6 | 浮羽究真館高校(合宿) |
| 研修会：座学、実技コーチング | | | |
| 5) 九州レフリー委員長会議 | | 6, 12, 2月 | 福岡(2回はオンライン) |
| 事業・研修会打合せなど | | | |
| 6) 福岡県レフリー委員会 | | 7月, 2月 | 協会事務所(7月は書面のみ) |
| ルール伝達、研修会打合せなど | | | |
| 7) 九州協会B級レフリー認定講習会 | 3名合格 | 8/12～14 | 座学：オンライン 実技：阿蘇 |
| 8) 九州協会B級レフリー研修会 | 5名派遣 | 7/28～30 | 大分県(久住) |
| レフリー派遣 | | | |
| 9) 九州協会B級トップレフリー研修会 | 2名派遣 | 7/30～8/1 | 大分県(由布院) |
| レフリー派遣 | | | |
| 10) B級中堅・有望C級レフリー派遣 | 延べ35名 | | ルーキーズカップ交流戦 |
| 九州協会事業へのレフリー派遣、レベルアップ | | | U16U17交流会、シーズン試合 |
| 11) 九州協会研修派遣レフリーレベルアップ | 11回実施、延べ12名 | 4月～8月 | 各試合会場 |
| 春・夏の練習試合でのコーチング | | | |
| 12) ピッチコントローラ研修 | 1名、1回実施 | 5月 | 各試合会場 |
| 春の高校試合を担当 | | | |
| 13) MRR認定講習会 | 37名受講、30名合格 | 11/25 | 宗像キッズセブンズ |
| 座学、実技実施 | | | |
| 14) MRR研修 | 延べ20名ほど | 11月、3月 | 小学生大会 |
| 実技コーチング | | | |

事業総括

- C級レフリー認定講習会：20名合格。25歳以下5名。
- MRR認定講習会：31名合格。
- 下記レフリー研修を実施し各カテゴリーレフリーのレベルアップを実施
若手レフリー研修、C級レフリー研修、ジュニアレフリー研修、
①C級レフリー研修(社会人)：8名参加。課題：参加人数が少なく対象レフリー群の選定
②25才以下レフリー研修：5名参加。上位へのチャレンジ意識向上ができた
③ジュニアレフリー研修：モチベーションの高いレフリーが増えてきた
④MRRレフリー研修：MRRからジュニアレフリーへのチャレンジを促す
- C級レフリーの九州協会B級認定を見据えたレベルアップ活動
春先より候補レフリーを挙げ、高校練習試合を担当、コーチング実施。3名合格。
- B級中堅、若手レフリーの九州協会B級トップ・レベルアップを見据えた活動
ルーキーズカップ交流戦、U16U17九州交流会、ワールドユース予選に派遣。
課題：次のB級トップレフリー育成。
- 秋シーズン試合へのMO割当
福岡県クラブリーグ戦、九州協会試合へのAR割当
課題：対応レフリーが固定化されており、レフリー数増加、割当て作業の効率化

11 コーチ委員会

事業

- | | | | |
|--------------------|-----------------------|--------------|-------------------|
| 1) スタートコーチ資格認定講習会 | オンライン開催 | 年間通して | オンライン 新規登録75名 |
| 2) JRFU A級コーチ養成講習会 | 講義はオンライン 実技は集合 20名 | 7/26～30 | オンライン集合:グローバルアリーナ |
| 3) JRFU B級コーチ養成講習会 | 講義はオンライン 実技は集合 20名 | 12/14～17 | オンライン集合:福岡大学 |
| 4) JRFU C級コーチ養成講習会 | 集合型 16名 | 10/28 | サニックス玄海G |
| 5) JRFU C級コーチ養成講習会 | 集合型 JRFU主催女性限定 17名 | 1/21 | 久留米大学 |
| 6) コーチカンファレンス | オンライン開催 | 9月 | オンライン |
| 7) 全国コーチ委員長会議 | オンライン開催 | 7月、11月 | オンライン |
| 8) JRFUコーチング部門会議 | オンライン開催 | 4月、9月、11月、1月 | オンライン |

事業総括

主な事業は、コーチ資格講習会を開催しコーチ資格保有者を増やすことであり、コーチとしての在り方、指導方法を広めることにより日本のラグビーの発展につながると考えている。
A級、B級、C級の各コーチ講習会を行えることは全国でも少なく、今後も続けていく。
C級コーチ資格については、新たなエドューケーター1名が資格を得た。
女性限定のC級コーチ講習会もおこない、現役の選手が中心であったが将来女性コーチを増やすことへの礎となりそう。

12 中学委員会

事業

- | | | |
|--|------------|--|
| 1) 第45回福岡県中学生ラグビーフットボール競技大会 兼太陽生命カップファーストステージ 優勝:鞆ヶ谷ラグビースクール 準優勝:草ヶ江ヤングラガーズ 第3位:玄海ジュニアラグビークラブ | 5/5～6/25 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 |
| 2) 第39回福岡県中学校ラグビーフットボール競技大会 兼太陽生命カップファーストステージ 優勝:福岡市立城南中学校 準優勝:福岡市立百道中学校 第3位:合同1(自彊館中学校・輝翔館中等教育学校・志免中学校) | 7/9～16 | 春日公園球技場 |
| 3) 福岡県代表選手選考会 男子:20名選出 女子:18名選出 | 7/17～8/20 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 |
| 4) 福岡県選抜練習会九州ジュニア選抜大会全国ジュニア選抜大会 男子:九州大会優勝、全国大会優勝 女子:九州大会優勝、全国大会準優勝 | 9月中旬～12月下旬 | 熊本、東京 |
| 5) 第41回福岡県中学生新人ラグビーフットボール大会 Aパート 優勝:りんどうヤングラガーズ 準優勝:鞆ヶ谷ラグビースクール 第3位:つくしヤングラガーズ Bパート 優勝:福岡市立城南中学校 準優勝:帆柱ヤングラガーズ 第3位:中鶴少年ラグビークラブ | 9/23～11/26 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 中鶴グラウンド 城東高校グラウンド |
| 6) 第38回福岡県中学校新人ラグビーフットボール大会 優勝:福岡市立城南中学校 | 3/3, 10 | 春日公園球技場 |

事業総括

○強化事業は、男子が全国大会で優勝、女子は準優勝することができた。
○主催する大会は滞りなく実施することができた。
○主催する大会においてグラウンドの確保が難しく、特に芝のグラウンド確保が厳しい状態であった。

13 普及育成委員会

事業

【ミニラグビー部門】

| | | | | |
|-----------------|-------------|----------|---------------|------------|
| 1) MRR新ルール講習会 | 32人参加 | ルール改正の解説 | 6/11 | 九電香椎グラウンド |
| 2) 第12回TDC県予選会 | 13チーム207名参加 | | 6/25 | JAPANBASE |
| 3) 第44回小学生県大会 | 506名参加 | | 10/29、11/5、12 | JAPANBASE他 |
| 4) MRR認定講習会 | 38人受講 34人合格 | | 11/25 | グローバルA |
| 5) 第34回小学生新人大会 | 493名参加 | | 2/25、3/3 | JAPANBASE |
| 6) 小学生卒業フェスティバル | 11スクール参加 | | 3/31 | 九電香椎グラウンド |

【タグラグビー部門】

| | | | | |
|------------------------------|---------------------|--|-------|--------------|
| 1) ラグビー体験会 | 約20名 | | 5/3 | 海の中道海浜公園 |
| 2) タレント発掘事業 福岡県事業 | 5/27・6/3・10・17 約50名 | | 5/27 | 須恵高校 |
| 3) タグ・ラグビーティーチャー研修会 福岡県事業 | 教職員向け 約50名参加 | | 8/1 | アクション福岡 |
| 4) 福岡県タグラグビーフェスタ | 178名参加 | | 12/3 | 海の中道海浜公園 |
| 5) 全国小学生タグラグビー選手権大会福岡県大会 | 67名参加 | | 12/3 | 海の中道海浜公園 |
| 6) タグ・ラグビー指導者講習会 | スクール指導者向け 6名参加 | | 12/17 | 北九州市きくのうみ小学校 |

事業総括

ミニラグビーで6、タグ・ラグビーで6の事業を実施。新型コロナ対策も2類から5類への変更を受け、各事業もフルスペックで実施出来た。重点課題として以下の5項目を掲げ活動した。

- ①U-8のカテゴリーへのアプローチ(指導者講習・交流大会)を新たに企画する。→企画・実施出来ず。
- ②女子コーチの発掘、育成やMRR認定講習への女性の参加の促進の為に各スクールとの連携を図る。
→女子コーチの育成・MRRへの参加への成果は出せなかったが、ナナイロカップへの参加等をはじめ、女子のイベントに積極的にに関わり、きっかけを創出出来た。
- ③市町村(行政)やライオンズクラブ等の団体との更なる関係強化。
→福岡北LC、福岡舞鶴LCとの連携を強化し、事業への協力も維持出来た。
包括協定を締結した宇美町での初めてのラグビー体験会にも参加出来た。
- ④各スクールでの体験会への連携。
→各スクールでの体験会は盛んになってきたが、委員会としての関わり返は至らなかった。
- ⑤各大会への協賛企業の開拓。
→県大会・新人戦を通じ、新たに3社の新規協賛を獲得。
九州協会主催の第50回九州ミニラグビー交歓会や日本協会主催のフレンドリーマッチも積極的に関わった。

14 安全対策委員会

事業

| | | | | |
|--------------------|--|--|------|-------------------|
| 1) 安全・インテグリティ伝達講習会 | | | 2/12 | 九州・福岡県協会 ハイブリット方式 |
| 2) 安全・医務合同委員会 | | | 3/2 | 九州・福岡県協会 ハイブリット方式 |

事業総括

本委員会の主な事業は①安全・インテグリティ推進講習会、②セーフティアシスタント認定講習会
昨年同様日本協会によるオンラインで開催された。よって県協会委員会では、日本協会オンライン講習会等の案内(特に未受講チームへの連絡)等に終始するが、要請があった講習会について開催した。
2023年8月に「熱中症とSA役割等について」・「脳震盪と担架搬送法」、2024年2月に「SAの役割」。

15 社会人委員会

事業

- | | | |
|--------------|--------|-----|
| 1) 県秋季リーグ戦 | 9月-11月 | 各会場 |
| 2) 九州トップリーグ戦 | 9月-11月 | 各会場 |

事業総括

クラブ秋季リーグ戦に参加

16 クラブ委員会

事業

- | | | |
|--|------------|-------------------|
| 1) クラブ総会 | 3/25 | 福岡中央市民センター-& リモート |
| 2) 理事会 | 6/30 | 福岡県協会事務所 & リモート |
| 3) 理事会 | 7/31 | 福岡県協会事務所 & リモート |
| 4) 公式戦前会議 | 8/26 | 福岡中央市民センター-& リモート |
| 5) 県秋季リーグ戦 | 9月-10月 | 各会場 |
| Aリーグ あすなろクラブ 優勝 九州実業団へ推薦 | | |
| Bリーグ 浮羽RFC 優勝 | 9月-11月 | |
| Cリーグ カブト虫クラブB 優勝 | 9月-11月 | |
| 6) 九州実業団 あすなろクラブ 出場(準決勝敗退) | 11月 | 福岡県 北九州市 |
| 7) 九州トップクラブリーグ戦 | 10/10~12/5 | 各会場 |
| 参加チーム 福岡カブト虫クラブ・玄海タンガロア・帆柱クラブ 福岡カブト虫クラブは準優勝で全国大会へ | | |
| 8) 理事会 | 10/27 | 福岡県協会事務所 & リモート |
| 9) 理事会 | 12/1 | リモート |
| 10) 理事会 | 2/9 | 福岡県協会事務所 & リモート |

事業総括

コロナも終息し予定していた秋季リーグ戦を全て行うことが出来た。
クラブ実業団大会はAリーグ優勝、あすなろクラブが出場し、惜しくも準決勝で負けました。
クラブチームに関しては、試合のグラウンド(芝)・練習場の確保が十分ではなく、グラウンドの確保に課題が残った。

17 大学・高専委員会

事業

福岡県所属チームが、九州学生リーグ(D)に参加のため、福岡県リーグ不成立による未実施

事業総括

今年度は、九州学生リーグに参加したチームが多く、福岡県学生リーグに残ったチームも人数不足や日程調整できず、リーグ戦は行っていない。

18 高校委員会

事業

- | | | |
|---------------------------------|--------|--------------------|
| 1) 第76回全九州高等学校ラグビーフットボール大会県予選 | | |
| 1回戦～3回戦 | 4/30～ | 筑後広域公園、各高校 |
| 4回戦 | 5/14 | グローバルアリーナ、各学校 |
| 準々決勝 | 5/21 | グローバルアリーナ、各学校 |
| 準決勝 | 5/28 | JAPAN BASE |
| 決勝 | 6/4 | 春日公園球技場 |
| 1位 東福岡 | | |
| 2位 東海大福岡 | | |
| 3位 筑紫 | | |
| 4位 修猷館高校 | | |
| 2) 第10回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会県予選 | | |
| 予選リーグ | 4/15 | 各高校 |
| 決勝トーナメント | 4/22 | 春日公園球技場 |
| 1位 東福岡 | | |
| 2位 修猷館 | | |
| 3位 福岡・東海大福岡 | | |
| 3) 第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会県予選 | | |
| 1回戦～3回戦 | 9/24～ | 宇美町総合スポーツ公園、各学校 |
| 4回戦 | 10/22 | 各学校 |
| 準々決勝 | 10/29 | 本城運動場、各学校 |
| 準決勝 | 11/5 | 博多の森陸上競技場 |
| 決勝 | 11/11 | 博多の森陸上競技場 |
| 1位 東福岡 | | |
| 2位 筑紫 | | |
| 3位 修猷館・東海大福岡 | | |
| 5) 九州10人制大会県予選 | | |
| 予選リーグ | 12/2 | JAPAN BASE |
| 決勝トーナメント | 12/10 | 宇美町総合スポーツ公園、嘉穂高校 |
| 1位 香椎工業 | | |
| 2位 合同A(筑紫台・武蔵台・久留米・九国大付) | | |
| 3位 折尾愛真 | | |
| 4位 合同C(八女工業・輝翔館) | | |
| 4) 第46回全九州ラグビーフットボール新人大会県予選 | | |
| 1回戦～3回戦 | 12/24～ | 本城運動場、筑後広域公園 |
| 4回戦 | 1/14 | 鞆ヶ谷陸上競技場、グローバルアリーナ |
| 準々決勝 | 1/21 | グローバルアリーナ、春日公園球技場 |
| 準決勝 | 1/28 | 東福岡高校G |
| 決勝 | 2/4 | 春日公園球技場 |
| 1位 東福岡 | | |
| 2位 修猷館 | | |
| 3位 東海大福岡 | | |
| 4位 筑紫 | | |

事業総括

今年度の事業報告として、新型コロナウイルス感染等の規制が緩和されたことにより段階的に通常通りの大会を運営することに成功し、成果を上げることができた。また、年間通して、重傷事故等なく安全に大会や各事業が実施できた。

また、本年度開催された鹿児島国体は少年の部で優勝という結果となり、中止となった2年間を除く国体3連覇を達成することができた。

第103回全国高校ラグビー選手権大会では福岡県代表の東福岡高校が準優勝という素晴らしい成績を残した。

19 強化委員会

事業

| | | | |
|---|----------|------|-------------|
| 1) 選手強化事業 九州セブンズへ向けた選手招集 | 4/29 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 2) 選手強化事業 九州セブンズへ向けた選手招集 | 5/6 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 3) 九州セブンズ大会 Bパート優勝 | 5/13, 14 | 鹿児島県 | ふれあいスポーツランド |
| 4) 令和5年度福岡県選手強化推進事業前期ヒアリング 令和5年度の競技団体事業計画と選手強化方針の県への説明 | 5/15 | 福岡市 | 福岡県庁 |
| 5) 選手強化事業 国体候補選手による強化練習と選手セレクト | 6/24 | 宗像市 | グローバルアリーナ |
| 6) 選手強化事業 国体候補選手による強化練習と選手セレクト | 7/23 | 福岡市 | 福岡大学グランド |
| 7) 選手強化事業 遠征・合宿(九州交流会) | 7/29, 30 | 熊本市 | 熊本県総合運動公園 |
| 8) 選手強化事業 九州ブロック大会メンバー招集・練習会 | 8/19 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 9) 第43回九州ブロック国体 公式練習および競技開始式 | 8/24 | 大分県 | 湯布院スポーツセンター |
| 10) 第43回九州ブロック国体 予選リーグ(パート2位通過) | 8/25 | 大分県 | 湯布院スポーツセンター |
| 11) 第43回九州ブロック国体 代表決定トーナメント(第3代表権獲得) | 8/27 | 大分県 | 湯布院スポーツセンター |
| 12) 選手強化事業 特別国体メンバー招集・練習会 | 9/18 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 13) 特別国民体育大会 公式練習および競技開始式 | 10/8 | 鹿児島県 | ふれあいスポーツランド |
| 14) 特別国民体育大会 競技 予選リーグ敗退(1勝2敗) | 10/9 | 鹿児島県 | ふれあいスポーツランド |
| 15) 特別国民体育大会 予選敗退簿ため決勝トーナメント見学 | 10/10 | 鹿児島県 | ふれあいスポーツランド |
| 16) 令和5年度福岡県選手強化推進事業後期ヒアリング 令和5年度の競技団体事業の活動報告 | 2/7 | 福岡市 | 福岡県庁 |
| 17) 選手強化事業 令和6年度のチーム編成を見据えた合同選考会 | 中止 | | |

事業総括

令和5年度特別国民体育大会において、2種目3種別(7人制成年男子・女子、15人制少年男子)で九州ブロックの代表権を獲得し競技別成績第1位を目標に取り組んだ。

【目標】 男女総合得点第一位

【結果】 男女総合得点第一位

【総括】 少年男子優勝、女子準優勝と昨年に続き高得点を獲得、
成年男子は6年ぶりに本国体出場を果たすも予選敗退となった。

【重点事業】 例年通り実施の「福岡県強化推進事業及びトップアスリート・女性アスリート育成事業等において
計画通りに各事業を遂行し、本県の競技力向上を図る。」としており、計画通り事業が遂行された。

本事業は例年同様に当協会ビジョンにおける「4.課題克服のための事業の柱」の「(3)選手の育成・強化体制、指導者育成体制の構築」に基づくもので、指導方法や指導体制の拡充と合わせた活動であり、国民体育大会を通じラグビー競技が地域スポーツの発展に寄与するもの。

20 メディカル委員会

事業

- | | | |
|--------------------|-------|-----------------|
| 1) 第1回担架講習訓練会 | 11/5 | 春日公園球技場 |
| 2) 第2回担架講習訓練会 8名参加 | 11/18 | 福岡リゾート&スポーツ専門学校 |

事業総括

各カテゴリーの大会にマッチドクターを派遣した。
必要に応じて担架搬送訓練を行った。
安全面に対する医務委員会の考えと現場の考えに温度差があり、今後もすり合わせが必要であると思われた。

21 女子委員会

事業

(中学生)

- | | | |
|---|----------|-----------|
| 1) 第7回北部九州交流会 | 中止 | 佐賀 |
| 2) 太陽生命カップ(九州予選) | 7/29 | 鯛生G |
| 3) 太陽生命カップ(全国大会) | 9/16~18 | 茨城県水戸市 |
| 4) 第12回九州ガールズフェスタ | 12/17 | 大分県佐伯市 |
| 5) 九州ジュニアジャンボリー | 1/20, 21 | グローバルアリーナ |
| 6) SANIXセブンズキャンプ スポ協「中学生発掘強化事業」U15 | 3/9, 10 | グローバルアリーナ |
| 7) Fukuoka sevens league Princess league(広域) | 4月以降 | グローバルアリーナ |

(高校生)

- | | | |
|---------------------------------------|----------|-----------|
| 1) SANIXワールドユース | 4/27~29 | グローバルアリーナ |
| 2) オープンカップ 県「競技力強化事業」次世代ジュニア強化 | 8/3~6 | 長野県菅平 |
| 3) U18セブンズ九州予選 | 9/17 | 筑後広域公園 |
| 4) 第5回U18セブンズ全国大会 | 10/27~29 | 熊谷ラグビー場 |
| 5) 第12回九州ガールズフェスタ | 12/17 | 大分県佐伯市 |
| 6) 横浜市カップ 県「競技力強化事業」次世代ジュニア強化 | 中止 | 横浜市三ツ沢競技場 |
| 7) 第10回九州高校選抜セブンズ 兼サニックスワールドユース 予選 | 2/18 | 宮崎県宮崎市 |
| 8) SANIXセブンズキャンプ | 3/9, 10 | グローバルアリーナ |

(成年)

- | | | |
|--|---------|----------|
| 1) 北洋建設present Nanairo CUP KYUSYU WOMENS SEVENS 2024 | 2/10,11 | ミクニスタジアム |
|--|---------|----------|

(国体)

- | | | |
|---|---------|-----------|
| 1) 強化練習会 県「競技力強化事業」 | | 太陽生命WSS視察 |
| 2) 強化練習会 Kyusyu island Sevens 県「競技力強化事業」 | 中止 | |
| 3) 九州ブロック国体 県「競技力強化事業」 | 8/24~27 | 大分県湯布院市 |
| 4) 鹿児島特別国体 県「競技力強化事業」 | 10/9~12 | 鹿児島県鹿児島市 |

事業総括

*「普及育成事業」

- ①女子競技者数の増大を目的とした「小学から中学」の継続にフォーカスした「交流会」を実施する。
 ……県内女子中学生チーム対抗戦を中心の「PRINCESS LEAGUE」(公式戦がない1年生を含む)を実施したが、小学生高学年チームの取り込みは出来なかった。中学生の試合の間に、小学生の試合を入れる事は、選手たちがカテゴリーの壁を越える事に大きな影響を与えると思うので、コンセンサスを密にして計画していきたい。
- ②「福岡県タレント発掘事業」と連携し、他競技からの転向選手の発掘を行う。
 ……普及育成委員会主導の「ラグビー」授業に参加し、有望な他競技の児童に声掛けし誘導を図った。

*「強化事業」

- ①福岡県教育庁「福岡県選手強化推進事業」及び福岡県スポーツ協会「小中学生遠征合宿補助事業」の各種補助金を活用し、一貫指導体制に基づいた中学生・高校生の強化合宿・遠征を行う。
 ……「3月実施のSANIX GIRLS Camp」に県内3チームが参加。県外チームとの対外試合を行った。3チーム間の競争意識が明確になり、県外強豪との試合で競技力も向上した。
- ②10月実施の「鹿児島国体」優勝を目標とし、早期の(国体強化指定選手)選出と強化合宿を実施する。
 ……国体の前哨戦として捉えていた「ISLAND SEVENS」が中止になり、チーム固めの為の事前練習が十分に出来なかった(ブロック国体前は1日)が、ブロック国体から本国体で試合を重ねる過程で、選手同士の相互理解が進み、なんとか準優勝に辿り着いた。早期からチームの熟成を図れば、優勝出来た可能性があったが、秋からの15人制シーズン前で、供出する側のチーム事情もあり、選手集めの困難が予想される。

22 北九州協会

事業

- | | | |
|---|----------------------|------------------|
| 1) 北九州春季リーグ戦(櫻井杯) | 4/1 | 若松球場 |
| 2) スケジュール会議 | | 会議室 |
| 3) 北九州春季リーグ戦(櫻井杯) 交流会に変更 | 4/2~7/30 | 若松球場 新門司体育施設 |
| 4) 北九州ラグビー協会 総会 事業報告計画・収支報告予算案 令和4年度春季リーグ・優秀レフリー他表彰 | 5/28 | 北九州商工貿易会館 会議室 |
| 5) 北九州ラグビー祭※ウェールズカップ(小学生6年生) 参加:ラグビースクール 8チーム | 6/4 | 新門司体育施設 |
| 6) 新門司グランドこけら落とし ※女子7人制ラグビー 3チーム ※北九州筑豊高校生ラグビー東西交流戦 ※スクール壮行会 | 9/2 | 新門司グランド |
| 7) 北九州市民体育祭 スクール8チーム交流会 | 10/22 | 新門司体育施設 |
| 8) 北九州市夢スポーツ振興事業ミクスタの芝生で遊ぼう | 中止 | |
| 9) ノーサイドゲームやろうぜ(小学生卒業フェスティバル) スクール8チーム参加 | 12/24 | ミクスタワールドスタジアム北九州 |
| 10) 北九州市夢スポーツ振興事業 ※北九州ウェールズカップ(中学生)※女子7人制ラグビー | 2/18 | 本城陸上競技場 |
| 11) 放課後ラグビー | 1/18, 25, 2/1, 8, 15 | |
| 12) ジュニア競技力向上講習 | | 新門司グランド |

事業総括

コロナ禍で少年ラグビー後進の育成が危ぶまれて始めた未就学児・低学年の対象のラグビーで遊ぼうについて、グランド確保が出来ず中止となった。コロナが5類感染症に移行して通常の活動が出来る様になり、当初の目的は達成され一旦事業を終了する。小学生卒業と共にラグビーも卒業している現状を打破する為に始めた、ラグビーやろうぜ は昨年同様に子供達が楽しめる事業とすることが出来た。女子7人制ラグビーについて新門司グランドこけら落とし、北九州ウェールズカップ(中学生)に合わせて2回の交流戦を開催。今後も交流戦開催等を継続して行きたい。C級レフリー育成について春季リーグ戦等が交流戦となり不定期開催で十分出来ず不十分であった。ラグビー専用グランドについて進展は見られなかったが引き続き要請を行っていく。

23 福岡市協会

事業

| | | |
|----------------------------|-----------------------|------------|
| 1) 市民総合スポーツ大会社会人大会 | 5/28, 6/4, 6/25, 7/16 | 雁の巣RC球技場 |
| 2) 福岡市中学校大会 | 中止 | |
| 3) 市民総合スポーツ大会小学生ちびっこラグビー大会 | 6/11 | 雁の巣RC球技場 |
| 4) 市民総合スポーツ大会ミニラグビー大会 | 9/18 | 雁の巣RC球技場 |
| 5) 市民総合スポーツ大会中学生ラグビー交流大会 | 10/9 | 舞鶴公園球技場 |
| 6) 福岡市中学校新人大会 | 中止 | |
| 7) 市民総合スポーツ大会福岡市7人制ラグビー大会 | 2/18, 25 | 雁の巣RC球技場 |
| 8) 福岡市ジュニアラグビー大会 | 3/10, 20 | JAPAN BASE |
| 9) ラグビー普及活動 | 複数回 | 福岡市内小学校他 |

事業総括

「ラグビー文化の根づいた福岡」を目指すため、小学校低学年から社会人まで、若い世代を中心にラグビーの楽しさや運動する喜びを伝えることを目的として市協会主催の大会運営を行っている。

今年度から新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したため、全ての大会において開催することができて、競技者の喜びに触れることができた。

今後の協会の課題としては、感染症対策を含めて安全な大会運営及び各カテゴリーにおけるスムーズな世代交代と理事を引き受けていただける人材の発掘が挙げられる。

24 南部協会

事業

| | | |
|---|---------|-----------------|
| 1) 浮羽究真館カップ(中学生クラブチーム) | 中止 | |
| 2) ふれあいラグビー教室 うきうきスポーツ教室に発展 | | |
| 3) 南部7人制大会 | | 久留米大学医学部総合グラウンド |
| 4) たんぼラグビー IN うきは | 中止 | |
| 5) 九州高専新人ラグビーフットボール大会 | 中止 | |
| 6) うきうきスポーツ教室 小学高学年・中学生対象のスポーツ教室 | 6/17 | 浮羽究真館高校 |
| 7) うきうきスポーツ教室 小学高学年・中学生対象のスポーツ教室 | 7/8 | 浮羽究真館高校 |
| 8) レフリング指針講習会 | 7/22 | 久留米高専 |
| 9) 夏季高専・高校交流戦 | 8/24～28 | 久留米高専 |
| 10) 高校ラグビー交流会 明善高校 VS 鳥栖工業・久留米高校・小郡高校合同チーム | 8/28 | 駅前不動産スタジアム |
| 11) 中学生ラグビー交流戦 春日リトルラグークラブ VS りんどう | 8/28 | 駅前不動産スタジアム |
| 12) ふれあいラグビー教室 うきうきスポーツ教室に発展 | 9/16 | 浮羽究真館高校 |
| 13) LERIROカップ(名称変更)(中学生クラブチーム) 大分県・福岡県のジュニア15チーム | 2/25 | 浮羽究真館高校 |
| 14) 役員会 令和5年度決算6年度予算等 | 3/12 | 久留米市市民活動センター |
| 15) 高校交流会 山口県・南部地区・福岡地区の高校交流会 | 3/16～17 | 久留米大学医学部総合グラウンド |
| 16) 春季高専・高校交流戦 | 3/20～25 | 久留米高専 |

事業総括

コロナも収まり予定していた事業を進める事ができた。

年度当初予定しておりました福岡県南部地区7人制ラグビー大会は予定通り高校の部・一般の部合同で開催することが出来た。また高校事業ではジュニアを対象にするラグビー教室や試合を実施し小中学生にラグビーに触れる機会を与える事が出来た。

ジュニアラグビーにおいても熊本・長崎を招待し、筑後広域公園球技場・久留米陸上競技場で実施することによりラグビー認知度をあげる事に寄与できた。

社会人においてはルリー口福岡主催によるLERIROカップ(ジュニア対象)が実施された。

ルリー口福岡はリーグワン昇格を果たした。

25 筑豊協会

事業

- | | | |
|---------------------------------------|-------|-------------|
| 1) 筑豊ラグビー交流会 ジュニア(小学生・中学生)高校生交流会 | 4/9 | 筑豊緑地グランド |
| 2) 総会 令和4年度事業報告・令和5年度事業計画(案) | 4/9 | 筑豊緑地 |
| 3) 理事会(第1回) 令和4年度日程確認 | 4/9 | 筑豊緑地 |
| 4) 理事会(第2回) 体験会について | 8/25 | 庄内交流センター |
| 5) 県リーグ戦 | 9/11 | 筑豊緑地グランド |
| 6) ラグビー体験会 ラグビー体験会・交流会について | 9/13 | 飯塚日新館中学グランド |
| 7) 県リーグ戦 | 10/2 | 筑豊緑地グランド |
| 8) 筑豊交流会 小学生交流会 | 12/10 | 筑豊緑地グランド |
| 9) 理事会(第3回) 次年度事業計画 等 | 12/15 | 庄内交流センター |
| 10) 筑豊緑地公園グランド調整会議 次年度グランド使用日程について | 2/3 | 筑豊緑地公園事務所 |
| 11) 理事会(第4回) 筑豊ラグビー交流会について | 3/21 | 穂波東校 |

事業総括

筑豊地区においては、各カテゴリにおいての登録チーム数【中学・少年:1、高校:2(休部1含む)、クラブ:1】であり、各カテゴリにおいてほぼ1チームとなっている。そこで筑豊地区においてのラグビーの普及を目指し、「筑豊ラグビー交流会」、「タグ・ラグビー用具貸出事業」「ラグビー体験会」を計画した。交流会は2回、体験会については少年のチームと連携し開催することができた。

貸借対照表

令和6年3月31日現在

| 資 産 の 部 | | 負 債 及 び 剰 余 金 | |
|--------------|------------|--------------------|------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 現金 | 48,233 | 未払金 | 1,370,639 |
| 普通預金 | 9,572,155 | メデイカル委員会 立替分 | 47,740 |
| 西日本シティ銀行 | 9,572,136 | キューデン業務委託 金 | 857,749 |
| 西日本シティ銀行 | 19 | タグ事業補助金 | 143,000 |
| | | SJP補助金 (クラブ委員会) | 37,650 |
| | | 顧問報酬3月分 | 16,500 |
| | | 高校委員会 スポーツ保険料 | 268,000 |
| 現金、預金計 | 9,620,388 | 預り金 | 3,361,633 |
| 未収金 | 5,151,923 | 医務費 | 0 |
| 日本協会機関誌 | | 仮受消費税等 | 99,503 |
| TL運営清算残 | 1,710,663 | 大西基金 | 1,000,000 |
| 椅子交換代 立替金 | 40,271 | アジラグ協賛金 | 400,000 |
| 強化特別未収金 | 3,320,495 | アジラグ補填資金 | 1,764,170 |
| ワールドユース交通費 | 80,494 | その他 | 97,960 |
| | | 繰越剰余金 | 10,040,039 |
| | | 前期繰越金 | |
| | | 11,099,242 | |
| | | 当期剰余金 | |
| | | -1,059,203 | |
| | 14,772,311 | | 14,772,311 |

令和5年度 収 支 決 算 書

福岡県協会

| 項 目 | 収 入 の 部 | | | 項 目 | 支 出 の 部 | | |
|-------------------|------------|------------|-----------------|------------------|------------|------------|-----------------|
| | 予 算 額 | 決 算 額 | 摘 要 | | 予 算 額 | 決 算 額 | 摘 要 |
| 前期繰越金 | 11,099,242 | 11,099,242 | | (事務費) | | | |
| | | | | 旅費・交通費 | 500,000 | 453,222 | 理事会交通費 |
| チーム年会費 | 1,600,000 | 1,476,000 | 134チーム | 通信費 | 300,000 | 371,456 | 切手、ゆうメール |
| 個人年会費 | 8,300,000 | 7,920,000 | 6952名 | 印刷費 | 200,000 | 162,058 | コピー、封筒 |
| チーム登録費 | | | | 会議費 | 50,000 | 50,300 | |
| 賛助会 | | | | 制作費 | 50,000 | 214,500 | 県協会エンブレム |
| 参加料 | | | | 事務用品費 | 150,000 | 167,410 | 事務用品費 |
| 高校指導普及協賛金 | 880,000 | 880,000 | 高校決勝TV放映 | 人件費 | 2,500,000 | 3,017,010 | 事務員給与 |
| 補助金 | 500,000 | 334,550 | | 賃借料 | 600,000 | 600,000 | 負担金 |
| 寄付金 | 500,000 | 150,000 | ライオンズクラブ | 雑費 | 300,000 | 390,116 | 新聞代、振込料 |
| 広報収入 | 300,000 | 0 | | 競技規則本 | 250,000 | 250,000 | |
| 受取利息 | 100 | 107 | | 公式記録集 | 292,000 | 350,000 | |
| 雑収入 | 500,000 | 403,371 | 登録制度事務受託収入他 | 支払手数料 | 300,000 | 319,091 | |
| | | | | 法定福利費 | 0 | 55,500 | |
| | | | | (事業費) | | | |
| | | | | 指導普及費 | 2,820,000 | 2,250,834 | 各委員会活動費 |
| | | | | 強化費 | 3,400,000 | 3,327,801 | |
| | | | | 高校普及費 | 880,000 | 880,000 | 全国高校大会県決勝放映料 |
| | | | | 負担金 | 250,000 | 250,000 | 福岡県スポーツ協会負担金 |
| | | | | 補助金支出 | 740,000 | 688,160 | 下部組織補助金 |
| | | | | 表彰費 | 45,000 | 0 | |
| | | | | 事業費 | 500,000 | 1,000,000 | |
| | | | | 法人税 | 20,000 | 132,656 | |
| | | | | 寄贈費 | 0 | 105,160 | 宇美町協定に伴う寄贈品 |
| 業務受託収入 | 8,000,000 | 8,874,093 | リーグワン他収入 | 業務受託経費 | 6,400,000 | 6,062,050 | リーグワン他経費 |
| 強化特別収入 | 8,000,000 | 8,000,000 | 成年少年女子他(スポ健・体協) | 強化特別経費 | 8,000,000 | 8,000,000 | 成年少年女子他(スポ健・体協) |
| アジアオセアニアラグビー交流収入他 | 15,000,000 | 10,052,170 | 福岡県委託事業 | アジアオセアニアラグビー交流経費 | 15,000,000 | 10,052,170 | 福岡県委託事業 |
| | | | | | | | |
| | | | | 次期繰越金 | 11,132,342 | 10,040,039 | |
| 合 計 | 54,679,342 | 49,189,533 | | 合 計 | 54,679,342 | 49,189,533 | |

監 査 意 見

令和5年度、帳票、証拠書類及び預金通帳に基づき、詳細に監査を

実施しました結果、適正に処理されていた事を報告致します。

令和6年4月19日

監 事

西口信三 印



理事等改選予定表(案)

【改選理事】

| | |
|-----|---------|
| 理 事 | 荒 木 英 二 |
| 理 事 | 城 戸 英 敏 |
| 理 事 | 松 岡 英 雄 |
| 理 事 | 吉 田 幸 正 |
| 理 事 | 今 林 英 明 |
| 理 事 | 伊 藤 節 |
| 理 事 | 兒 島 圭 |
| 理 事 | 山 口 伸 之 |
| 理 事 | 相 川 みどり |
| 理 事 | 増 村 正 信 |
| 理 事 | 笹 井 賢 治 |
| 理 事 | 堀 内 恭 彦 |
| 理 事 | 高 井 明 彦 |

【改選監事】

| | |
|-----|---------|
| 監 事 | 西 口 信 三 |
|-----|---------|

《役員選任》

| | |
|-------|---------|
| 会 長 | 荒 木 英 二 |
| 副 会 長 | 城 戸 英 敏 |
| 副 会 長 | 松 岡 英 雄 |
| 副 会 長 | 吉 田 幸 正 |
| 副 会 長 | 今 林 英 明 |

《留任理事》

| | |
|-----|---------|
| 理 事 | 伊 藤 節 |
| 理 事 | 兒 島 圭 |
| 理 事 | 山 口 伸 之 |
| 理 事 | 相 川 みどり |
| 理 事 | 増 村 正 信 |
| 理 事 | 笹 井 賢 治 |
| 理 事 | 堀 内 恭 彦 |

《退任理事》

| | |
|-----|---------|
| 理 事 | 高 井 明 彦 |
|-----|---------|

《監事選任》

| | |
|-----|---------|
| 監 事 | 西 口 信 三 |
|-----|---------|

令和6年度 事業計画(案)

1主要事業

| 期 日 | 行 事 | 区 分 | 場 所 |
|------------------|---|------------------|-----------------|
| 4月6日, 7日 | 太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2024北九州大会 | 主管試合 | ミクニワールドスタジアム北九州 |
| 4月13日, 14日 | 第11全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会県予選 | 高校 | 春日公園球技場 |
| 4月21日 ~6月2日 | 第77回全九州高等学校ラグビーフットボール大会県予選 | 高校 | 各校、JB、春日 |
| 4月28日 | NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24 DIVISION 2 順位決定戦第2節 九州電力キューデンヴォルテクス v 日本製鉄釜石シーウェイブス | 主管試合 | 博多の森陸上競技場 |
| 4月28日 ~30日 | サニックスワールドユース女子セブンズ大会2024 | ワールドユース 実行委員会 | グローバルアリーナ |
| 4月28日 ~5月5日 | サニックスワールドラグビーユース交流大会2024 | ワールドユース 実行委員会 | グローバルアリーナ |
| 4月以降 | Fukuoka sevens league | 女子 | グローバルアリーナ他 |
| 4月~6月 | C級レフリー筆記・実技テスト | レフリー | 座学・筆記試験:GA |
| 4月~8月 | 九州協会研修派遣レフリーレベルアップ | レフリー | 各試合会場 |
| 4月~11月 | ピッチコントローラ研修 | レフリー | 各試合会場 |
| 5月3日 | ラグビー体験会 | 普及育成(タグ) | 海の中道海浜公園 |
| 5月5日 ~6月30日 | 第46回福岡県中学生ラグビーフットボール競技大会 | 中学 | 舞鶴、春日、JB |
| 5月12日 | 第9回北部九州交流会 | 女子 | 佐賀県嬉野市 |
| 5月19日 | 2024年度(一社)福岡県ラグビーフットボール協会社員総会 | 総務 | 福岡中央銀行本店 |
| 5月 | 九州アカデミーセレクションへの派遣 | レフリー | 諫早 |
| 5月中旬 | 令和6年度福岡県選手強化推進事業前期ヒアリング | 強化 | 福岡県庁 |
| 6月2・16・31日 | 太陽生命カップ(福岡県予選) | 女子 | JB・白水大池・新門司 |
| 6月上旬~9月中旬 | 選手強化事業 | 強化 | JAPAN BASE他 |
| 6月以降 | ラグビークリニック(福岡県ラグビーによる交流推進事業) | 総務 | JAPAN BASE(6回) |
| 6月, 12月, 2月 | 九州レフリー委員長会議 | レフリー | 福岡 |
| 7月予定 | JRFU A級コーチ養成講習会(講義はオンライン、実技は集合) | コーチ | 未定 |
| 7月7・14日 | 第40回福岡県中学校ラグビーフットボール競技大会 | 中学 | 舞鶴、春日、JB |
| 7月 | レフリング指針講習会 | レフリー | 福岡・北九州・久留米 |
| 7月 | 太陽生命カップ(九州予選) | 女子 | 鯛生G |
| 7月予定 | 九州アイランドセブンズ | 強化 | 未定 |
| 7月, 2月 | 福岡県レフリー委員会 | レフリー | 協会事務所 |
| 7月下旬 | 九州協会B級レフリー研修会 | レフリー | 大分県(久住) |
| 8月10日~25日 | 福岡県代表選手選考会 | 中学 | 舞鶴、春日 |
| 8月22日~25日 | 第44回九州ブロック国スポ | 強化 | ひなた宮崎県総合運動公園 |
| 8月24日 | 公式戦前会議 | クラブ社会人 | 未定 |
| 8月中旬 | 九州協会B級レフリー認定講習会 | レフリー | 座学:オンライン |
| 8月初旬 | 九州協会B級トップレフリー研修会 | レフリー | 大分県(由布院) |
| 8月上旬 | 若手レフリー研修(研修) | レフリー | 高校合宿:グローバルアリーナ |
| 8月上旬 | C級レフリー研修会 | レフリー | 浮羽究真館高校(合宿) |
| 9月15日 ~11月24日 | 第42回福岡県中学生新人ラグビーフットボール大会 | 中学 | 舞鶴、春日、JB、城東高校 |
| 9月22日 ~11月9日 | 第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会県予選 | 高校 | 各校、春日、ベスタ |
| 9月29日 | 福岡県タグラグビーフェスタ | 普及育成(タグ) | 海の中道海浜公園 |
| 9月 | 太陽生命カップ(全国大会) | 女子 | 茨城県水戸市 |

| | | | |
|---------------------|------------------------------------|----------|-----------------|
| 9月 | U18セブンズ九州予選 | 女子 | 福岡 |
| 9月以降 | ラグビー体験授業（福岡県ラグビーによる交流推進事業） | 総務 | 県内の小学校(8回) |
| 9月～11月 | 九州トップクラブリーグ戦 | クラブ社会人 | 各会場 |
| 9月～12月 | 県秋季リーグ戦 | クラブ社会人 | 各会場 |
| 9月～12月 | B級中堅・有望C級レフリー派遣 | レフリー | ルークス'カップ'交流戦 |
| 9月中旬～12月下旬 | 福岡県選抜練習会九州ジュニア選抜大会全国ジュニア選抜大会 | 中学 | 熊本、東京 |
| 10月6日 ～10月10日 | SAGA2024国民スポーツ大会 | 強化 | SAGAサンライズパーク |
| 10月27日 11月3日、10日 | 第45回小学生県大会 | 普及育成(ミニ) | 春日公園他 |
| 10月～12月 | 福岡県学生リーグ戦 | 大学 | 各大学グラウンド |
| 11月30日、12月1日 | 九州10人制大会予選 | 高校 | 各学校 |
| 11月30日 or12月1日 | 第61回全国大学選手権大会2回戦 | 主管試合 | 博多の森陸上競技場 |
| 11月 | トップキュウシュウAリーグ順位決定戦 | 主管試合 | 未定 |
| 11月～12月 | 九州実業団 | クラブ社会人 | 沖縄県 |
| 11月下旬 | MRR認定講習会 | レフリー | 宗像キッズセブンズ |
| 11月、3月 | MRR研修 | レフリー | 小学生大会 |
| 12月予定 | JRFU B級コーチ養成講習会（講義はオンライン、実技は集合） | コーチ | 未定 |
| 12月1日 | 全国小学生タグラグビー選手権大会福岡県大会 | 普及育成(タグ) | 未定 |
| 12月8日 ～2月2日 | 第47回全九州ラグビーフットボール新人大会県予選 | 高校 | 各校、GA、春日、博多の森 |
| 12月 | MRR認定講習会 | 普及育成(ミニ) | グローバルアリーナ |
| 12月 | 第13回九州ガールズフェスタ | 女子 | 鹿児島県鹿児島市 |
| 12月 | 入替戦 | クラブ社会人 | 未定 |
| 12月～1月 | 3地域社会人リーグ順位決定戦 | 主管試合 | 未定 |
| 12月～5月 | NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2024-25 | 主管試合 | 未定 |
| 1月1日 ～5日 | サニックスワールドラグビース交流大会2025予選会 | 主管試合 | グローバルアリーナ |
| 1月27日 | クラブ社会人委員会 チーム懇親会 | クラブ社会人 | 未定 |
| 1月 | 九州ジュニアジャンボリー | 女子 | グローバルアリーナ |
| 2月7日 ～9日 | 北洋建設presents Nanairo CUP北九州 | 主管試合 | ミクニワールドスタジアム北九州 |
| 2月12日 | 安全推進講習会 | 安全対策 | 九州・福岡県協会 |
| 2月23日 | 第35回小学生新人大会 | 普及育成(ミニ) | JAPANBASE(予定) |
| 2月 | 第10回九州高校選抜セブンズ | 女子 | 未定 |
| 2月中旬 | 令和6年度福岡県選手強化推進事業後期ヒアリング | 強化 | 福岡県庁 |
| 3月2日、9日 | 第39回福岡県中学校新人ラグビーフットボール大会 | 中学 | 舞鶴、春日、JB |
| 3月5日 | 安全・医務合同委員会 | 安全対策 | 九州・福岡県協会 |
| 3月8・9日 | SANIXセブンズキャンプ | 女子 | グローバルアリーナ |
| 3月30日 | 小学生卒業フェスティバル | 普及育成(ミニ) | 未定 |
| 未定 | 第3回アジア・オセアニアラグビー交流フェスタ | 総務 | 未定 |
| 未定 | JRFU C級コーチ養成講習会 | コーチ | サニックス玄海G |
| 未定 | JRFU C級コーチ養成講習会 JRFU主催女性限定 | コーチ | サニックス玄海G |
| 未定 | タグ・ラグビーティーチャー研修会 | 普及育成(タグ) | 未定 |
| 未定 | タグ・ラグビー指導者講習会 | 普及育成(タグ) | 未定 |

令和6年度 事業計画(案)

2 総会

令和6年5月19日(日)14時～ 場所:福岡中央銀行 本店 7階 大会議室・Zoomミーティング
※必要に応じ臨時総会も開催

3 理事会

理事会は、特別な事情がない限り、次のとおり定例会を開催する。
特別な事情がある場合、適宜臨時会を開催する。
【定例会】5月・4月(年2回開催予定)

4 常任委員会 ※新設

所掌事務 本協会が行う事業の円滑な遂行に資すること
・業務執行に関する審議
・大会等事業の運営会運営、事業、
【定例会】5月・7月・9月・11月・1月・3月(年6回開催予定)

5 企画委員会

重点事項

協会運営上の重要事項について、適宜協議を行って行く。

委員会の開催

委員会は必要に応じて随時開催していく。

6 総務委員会

年間随時開催する。

重点事項

- ・組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表する
- ・各規程の整備
- ・コンプライアンス教育の徹底
- ・財政基盤の整備(各種補助金等財源の確保)
- ・福岡県ラグビーによる交流推進事業の企画実施「アジアラグビー交流フェスタ」「ラグビー体験授業」「ラグビークリニック」の継続
- ・ラグビー事業の価値を向上させるための質的評価の共同研究(JSC、成城大学)

内 容

- 1) 総会・理事会・常任委員会での審議事項等の事前検討、実施
- 2) 各地区協会及び委員会との調整(所掌業務等の検討)
- 3) 他団体からの照会事項等の検討及び回答
- 4) 表彰業務(各種団体への表彰具申)
- 5) 「ラグビー普及部」の組織力強化
- 6) 一般社団法人としての各種規程の整備
- 7) スポーツ団体ガバナンスコードへの原則順守
- 8) 質的評価による共同研究

事 業

- 1) ○ 第3回アジア・オセアニアラグビー交流フェスタ 未定 未定
- 2) ○ ラグビー体験授業 9月以降 県内の小学校(8回)
- 3) ○ ラグビークリニック 6月以降 JAPAN BASE(6回)
- 4) ○ 質的評価の共同研究 通年
- 5) ○ ガバナンスコード自己評価と公表 3月
- 6) ○ 所各種規程の整備 通年

7 主管試合実行委員会

重点事項

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE2024-25の運営をチームと共同実施し、スムーズな運営に努める。
トップ九州(開催不明)、全国大学選手権大会、サニックスワールドユース交流大会(予選会)、トップキウ
シュウ順位決定戦、3地域社会人リーグ順位決定戦等の運営において円滑な大会運営を目指す。

実行委員会の開催

委員会は必要に応じて随時開催していく。

事業

| | | |
|--|---------------|-----------------|
| 1) 太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2024北九州大会 | 4/6~7 | ミクニワールドスタジアム北九州 |
| 2) 順位決定戦第2節 九州KV - 釜石SW | 4/28 | 博多の森陸上競技場 |
| 3) サニックスワールドドラグビーユース交流大会2024 | 4/28~5/5 | グローバルアリーナ |
| 4) 第61回全国大学選手権大会2回戦 | 11月30日or12月1日 | 博多の森陸上競技場 |
| 5) トップキウシュウAリーグ順位決定戦 | 11月 | 未定 |
| 6) 3地域社会人リーグ順位決定戦 | 12月~1月 | 未定 |
| 7) NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2024-25 | 12月~5月 | 未定 |
| 8) サニックスワールドドラグビーユース交流大会2025予選会 | 1/1~5 | グローバルアリーナ |
| 9) 北洋建設presents Nanairo CUP北九州 『KYUSHU WOMEN'S SEVENS 2025』 | 2/7・8・9 | ミクニワールドスタジアム北九州 |

8 競技委員会

重点事項

県協会主催試合並びに、九州・日本協会主催試合における競技全般の円滑な推進のための施設(競技場)の確保。
県内各自治体等の既存施設の中からラグビーフットボール競技がきる競技場(グラウンド)を探し、かつラグビーフ
ットボール競技が優先利用できるよう各施設と協議を持ち、将来的には利用協定等を結び、慢性的な競技場(グラウン
ド)不足を解消したい。

事業

| | | |
|--------------------------|----|----|
| 1) グラウンド調整会議事前打ち合わせ | 未定 | 未定 |
| 2) グラウンド利用調整会議 | 未定 | 未定 |
| 3) グラウンド調整会議(各カテゴリー割り付け) | 未定 | 未定 |

9 広報委員会

重点事項

- ① 情報発信の強化
ライブ配信も含め、動画を利用した情報を発信を行う。
- ② 協会のDX化
情報共有とペーパーレス化を整備する。
- ③ 県協会HPリニューアル
CMSの導入を行い情報発信をスムーズに行えるようにする。
Webを利用した収益化を目指す。
- ④ 取材範囲の拡大
全てのカテゴリー、特に大学やクラブなどクローズアップされていないチームや大会をアピールする。

内容

| | | | |
|---------------------|------------------|------|-----------|
| 1) リーグワン順位決定戦 | 受付・メディア対応・記録・撮影 | 4/28 | 博多の森陸上競技場 |
| 2) サニックス2024ワールドユース | 広報活動(写真撮影) | 5月 | グローバルアリーナ |
| 3) 福岡県中学生大会 | 広報活動(写真撮影) | 5月 | 各地 |
| 4) 秋季クラブリーグ戦 | 広報活動(写真撮影) | 9月 | 各地 |
| 5) 福岡県大学リーグ | 広報活動(写真撮影) | 9月 | 各地 |
| 6) 高校ラグビー決勝放映交渉 | 11月 放送枠交渉 | 10月 | 各社 |
| 7) 福岡県高校大会 | 広報活動(写真撮影) | 10月 | 各地 |
| 8) 福岡県中学生大会 | 広報活動(写真撮影) | 10月 | 各地 |
| 9) 第61回全国大学選手権大会 | 受付・メディア対応・撮影・SNS | 11月 | 未定 |
| 10) 福岡県高校新人大会 | 広報活動(写真撮影) | 12月 | 各地 |
| 11) 福岡県中学新人大会 | 広報活動(写真撮影) | 11月 | 各地 |
| 12) サニックスワールドユース予選会 | 広報活動(写真撮影) | 1月 | グローバルアリーナ |

10 規律委員会

重点事項

ラグビー活動の根本理念であるフェアプレーの遵守。
選手・指導者・観戦者へのコンプライアンス意識の啓蒙。
選手登録等の事務手続きにおいてもコンプライアンスの周知徹底。
選手・指導者等のスポーツ・インテグリティ遵守によりドーピング、パワハラ、非社会的行為等をなくす。

内 容

- 1) 規律・コンプライアンス・インテグリティに関すること

11 レフリー委員会

重点事項

県内レフリーのレベルアップして、より質の高い、魅力あるラグビーを発信する。
●C級レフリー全体のレベルアップ活動:認定講習会、カテゴリー別研修を実施。
●若手レフリーへのモチベーションアップ活動:若手レフリー研修
●C級レフリーの九州協会B級認定を見据えたレベルアップ活動
春先より候補レフリーを挙げ、高校練習試合を担当、コーチング実施する。
●B級中堅、若手レフリーの九州協会B級トップ・レベルアップを見据えた活動
ルーキーズカップ、U16U17九州交流会、ワールドユース予選に派遣。
●MRRのレベルアップ:認定講習会、研修
●女子レフリー発掘
九州協会女子部門と連携した活動
●シーズン試合割当て構造の明確化、運営の効率化

事 業

- | | | |
|--|-----------|----------------------------------|
| 1) C級レフリー研修会 座学、実技:練習試合担当、コーチング | 8月上旬 | 浮羽究真館高校(合宿) |
| 2) C級レフリー筆記・実技テスト C級レフリーの認定(MO資格制度) | 4月～6月 | 座学・筆記試験:GA 実技:雁の巣グラウンド |
| 3) 九州アカデミーセレクションへの派遣 九州協会アカデミー事業 | 5月 | 諫早 |
| 4) レフリング指針講習会 日本協会レフリング指針、ルール変更伝達 | 7月 | 福岡・北九州・久留米 |
| 5) 若手レフリー研修(研修) 研修会:座学、実技コーチング | 8月上旬 | 高校合宿:グローバルアリーナ |
| 6) 九州レフリー委員長会議 事業・研修会打合せなど | 6, 12, 2月 | 福岡 |
| 7) 福岡県レフリー委員会 ルール伝達、研修会打合せなど | 7月, 2月 | 協会事務所 |
| 8) 九州協会B級レフリー認定講習会 受講レフリー派遣 | 8月中旬 | 座学:オンライン 実技:阿蘇 |
| 9) 九州協会B級レフリー研修会 レフリー派遣 | 7月下旬 | 大分県(久住) |
| 10) 九州協会B級トップレフリー研修会 レフリー派遣 | 8月初旬 | 大分県(由布院) |
| 11) B級中堅・有望C級レフリー派遣 九州協会事業へのレフリー派遣、レベルアップ | 9月～12月 | ルーキーズカップ交流戦、 U16U17交流会、シーズン試合 |
| 12) 九州協会研修派遣レフリーレベルアップ 春・夏の練習試合でのコーチング | 4月～8月 | 各試合会場 |
| 13) ピッチコントローラ研修 春～秋シーズン試合を担当 | 4月～11月 | 各試合会場 |
| 14) MRR認定講習会 座学、実技実施 | 11月下旬 | 宗像キッズセブンズ |
| 15) MRR研修 実技コーチング | 11月, 3月 | 小学生大会 |

12 コーチ委員会

重点事項

コーチ資格者の増加を図る。
 コーチ数の増加が、プレーヤー・チームのレベルアップ、コアバリューの認識度アップにも繋がり、世間に対するラグビーのイメージアップにも繋がると考えている。
 オンラインのスタートコーチ、対面でのC級、オンラインと対面のハイブリッド型のB級・A級と福岡県での開催を引き続き行っていく。
 女性コーチの普及を増やすことで女子プレーヤーが増えることにもつながると考え注力していく。

事業

| | | | |
|--------------------|-------------------|--------------|------------|
| 1) スタートコーチ資格認定講習会 | オンライン開催 | 年間通して | オンライン |
| 2) JRFU A級コーチ養成講習会 | 講義はオンライン 実技は集合 | 7月予定 | オンライン集合:未定 |
| 3) JRFU B級コーチ養成講習会 | 講義はオンライン 実技は集合 | 12月予定 | オンライン集合:未定 |
| 4) JRFU C級コーチ養成講習会 | 集合型 | 未定 | サニックス玄海G |
| 5) JRFU C級コーチ養成講習会 | 集合型 JRFU主催女性限定 | 未定 | サニックス玄海G |
| 6) コーチカンファレンス | オンライン開催 | 9月予定 | オンライン |
| 7) 全国コーチ委員長会議 | オンライン開催 | 7月、11月予定 | オンライン |
| 8) JRFUコーチング部門会議 | オンライン開催 | 4月、9月、11月、1月 | オンライン |

13 中学委員会

重点事項

○強化事業は、引き続き競技力の向上と、全国ジュニア大会での男女ともに優勝を目指す。
 ○主催大会において、芝のグラウンドでの実施を目指す。
 ○競技人口の継続的な増加を目指す。

事業

| | | |
|--|------------|---|
| 1) 第46回福岡県中学生ラグビーフットボール競技大会 兼太陽生命カップファーストステージ 新島杯 九州大会兼太陽生命カップセカンドステージ予選 | 5/5~6/30 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 JAPAN BASE |
| 2) 第40回福岡県中学校ラグビーフットボール競技大会 兼太陽生命カップファーストステージ 新島旗 九州大会兼太陽生命カップセカンドステージ予選 | 7/7, 14 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 JAPAN BASE |
| 3) 福岡県代表選手選考会 男女福岡県代表選手の選出セレクションマッチ | 8/10~25 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 |
| 4) 福岡県選抜練習会九州ジュニア選抜大会全国ジュニア選抜大会 全国大会予選全国選抜大会 | 9月中旬~12月下旬 | 熊本、東京 |
| 5) 第42回福岡県中学生新人ラグビーフットボール大会 クラブ県大会シード予選中学校・クラブ交流戦 | 9/15~11/24 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 JAPAN BASE 城東高校グラウンド |
| 6) 第39回福岡県中学校新人ラグビーフットボール大会 県大会シード決め | 3/2, 9 | 舞鶴公園球技場 春日公園球技場 JAPAN BASE |

14 普及育成委員会

重点事項

昨年度に引き続き以下の5項目を重点課題とし、活動したい。成果を出せなかった項目に対しては委員全員で問題を共有し、委員の担当(役割)を明確にしながら事業を進めていく。今年度の普及育成委員会のミッションを「一人でも多くの子供達に楽しく安全なタグ・ラグビーとミニラグビーの機会を提供する」とし、各スクールとの連携の強化を図っていく。

- ①U-8のカテゴリーへのアプローチ(指導者講習・交流大会)を新たに企画する。
- ②女子コーチの発掘やMRR認定講習への女性の参加の促進の為に各スクールとの連携を図る。
- ③市町村(行政)やライオンズクラブ等の団体との更なる関係強化。
- ④各スクールでの体験会への連携。
- ⑤委員会事業への協賛企業の開拓。

事業

【ミニラグビー部門】

| | | |
|-----------------|-----------------|---------------|
| 1) 第45回小学生県大会 | 10/27, 11/3, 10 | 春日公園他 |
| 2) MRR認定講習会 | 受講者20名程度を予定 12月 | グローバルアリーナ |
| 3) 第35回小学生新人大会 | 2/23 | JAPANBASE(予定) |
| 4) 小学生卒業フェスティバル | 3/30 | 未定 |

【タグラグビー部門】

| | | |
|----------------------------|------|----------|
| 1) ラグビー体験会 | 5/3 | 海の中道海浜公園 |
| 2) 福岡県タグラグビーフェスタ | 9/29 | 海の中道海浜公園 |
| 3) 全国小学生タグラグビー選手権大会福岡県大会 | 12/1 | 未定 |
| 4) タグ・ラグビーティーチャー研修会 教職員向け | 未定 | 未定 |
| 5) タグ・ラグビー指導者講習会 スクール指導者向け | 未定 | 未定 |

15 安全対策委員会

重点事項

安全推進講習会(伝達講習会)及びSA認定講習会は、日本協会主催のオンライン講習会形式が県内においては定着している。本委員会では、搬送法と脳震盪対応に特化した講習会を計画・開催する。日本協会は安全なラグビー環境の創設の為、「(通達)2024年度 安全対策強化のお願いとしての4項目①安全重視の意識徹底②メディカル体制の整備③傷害発生時のケア改善④日本ラグビーフットボール協会の制度への対応改善」を出している。当通達が有効に活用されるよう努める。

事業

| | | |
|----------------------|------|----------|
| 1) 安全推進講習会 | 2/12 | 九州・福岡県協会 |
| 2) 安全・医務合同委員会 | 3/5 | 九州・福岡県協会 |
| 3) セーフティーアシスタント認定講習会 | 未定 | ハイブリット方式 |
| 4) 脳震盪・担架搬送法講習会 | 未定 | ハイブリット方式 |

16 社会人委員会

重点事項

クラブ秋季リーグ戦に参加
トップチームは試合のグラウンド(芝)・練習場所の確保

事業

| | | |
|--------------|--------|-----|
| 1) 社会人会議 | 4月 | 未定 |
| 2) 社会人会議 | 1月 | 未定 |
| 3) 県秋季リーグ戦 | 9月-11月 | 各会場 |
| 4) 九州トップリーグ戦 | 9月-11月 | 各会場 |

17 クラブ委員会

重点事項

試合のグラウンド(芝)・練習場所の確保。
選手登録の時期(コロナ禍でラグビーから遠ざかる選手が増え、どのようにチームを存続していくか)。
天候・天災での試合を行うかの判断(水曜日に判断する様に変更する様にしたが、今後再度要検討)。

事業

| | | |
|------------------|---------|---------------|
| 1) クラブ総会 | 3/23 | 福岡市立 中央市民センター |
| 2) 理事会 | 年6回予定 | 福岡県協会事務所 |
| 3) B・C級レフリー強化研修会 | 4月 | |
| 4) 公式戦前会議 | 8/24 | 未定 |
| 5) 県秋季リーグ戦 | 9月-12月 | 各会場 |
| 九州トップクラブリーグ戦 | 9月-11月 | 各会場 |
| 6) 九州実業団 | 11月-12月 | 沖縄県 |
| 7) 入替戦 | 12月 | 未定 |
| 8) 懇親会 | 1/27 | 未定 |

18 大学・高専委員会

重点事項

各チームの部員数が少ないこともあり、練習が十分にできていないので、協会で合同練習等多くの人数で練習できる環境を設定、スクラムやコンタクト練習ができる場を設けたい。

事業

【大学】

| | | |
|-----------|-------------------|------------|
| 1) <会議関係> | | |
| 第1回県学生会議 | 6月 | 福岡県協会 会議室 |
| 公式戦日程調整 | | |
| 第2回県学生会議 | 9月 | 福岡県協会 会議室 |
| 公式戦前会議 | | |
| 第3回県学生会議 | 公式戦試合結果確認及び反省事項確認 | 12月 ZOOM会議 |
| 2) <試合> | | |
| 福岡県学生リーグ戦 | 10月～12月 | 各大学グラウンド |

19 高校委員会

重点事項

昨年からの継続的課題としてあげられる事項として、各チームの登録人数の増加(RWCの影響による期待も含めて)にむけた取り組みや、重傷事故が起こらない安全な大会運営と安全対策の徹底を運営側だけでなく施設管理団体並びに家庭にも協力を頂くことが必須となっている。更には、県代表チーム強化と支援を継続的に実施していく。

事業

| | | |
|--------------------------------|-------|----------------|
| 1) 第11全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会県予選 | | |
| (3/19組合せ抽選会) | | |
| 予選リーグ | 4/13 | 各高校 |
| 決勝トーナメント | 4/14 | 春日公園球技場 |
| 2) 第77回全九州高等学校ラグビーフットボール大会県予選 | | |
| (4/10組合せ抽選会) | | |
| 1回戦～2回戦 | 4/21～ | 各高校 |
| 3回戦 | 5/12 | 各学校 |
| 準々決勝 | 5/19 | JAPAN BASE、各高校 |
| 準決勝 | 5/26 | 春日公園球技場 |
| 決勝・3決 | 6/2 | 春日公園球技場 |

| | | | |
|---|-------------------------------------|---|--|
| 3) 第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会県予選 (9/10組合せ抽選会) | 1回戦～3回戦 4回戦 準々決勝 準決勝 決勝 | 9/22～ 10/20 10/27 11/3 11/9 | 各高校 未定 未定 春日公園球技場 ベスト電器スタジアム |
| 5) 九州10人制大会予選 | 予選リーグ 決勝トーナメント | 11/30 12/1 | 各高校 未定 |
| 4) 第47回全九州ラグビーフットボール新人大会県予選 (11/19組合せ抽選会) | 1回戦・2回戦 3回戦 準々決勝 準決勝 決勝 | 12/8～ 1/12 1/19 1/26 2/2 | 各高校 グローバルアリーナ、各学校 グローバルアリーナ 春日公園球技場 博多の森陸上競技場 春日公園球技場 |

20 強化委員会

重点事項

令和6年度SAGA2024国民スポーツ大会において、2種目3種別(7人制成年男子・女子、15人制少年男子)で九州ブロックの代表権を獲得し競技別成績第1位を目標とする。

【目標】 男女総合得点第一位

【重点事業】 本県選手が対象となる福岡県選手強化事業やトップアスリート・女性アスリート育成事業(未定の事業あり)などにおいて計画どおりに各事業を遂行し、本県選手の競技力向上を図る

本事業は例年同様に当協会ビジョンにおける「4.課題克服のための事業の柱」の「(3)選手の育成・強化体制、指導者育成体制の構築」に基づくもので、指導方法や指導体制の拡充と合わせた活動であり、国民体育大会を通じラグビー競技が地域スポーツの発展に寄与するもの。

事業

| | | | | |
|----------------------------|-----------------------------|----------|------|--------------|
| 1) 九州セブンス大会 | 不参加(メンバー編成不可) | 4/14, 15 | 佐賀市 | SAGAサンライズパーク |
| 2) 令和6年度福岡県選手強化推進事業前期ヒアリング | | 5月中旬 | 福岡市 | 福岡県庁 |
| 3) 選手強化事業 | 令和6年度の競技団体事業計画と選手強化方針の県への説明 | 6月上旬 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 4) 選手強化事業 | 国体候補選手による強化練習と選手セレクト | 6月中旬 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 5) 九州アイランドセブンス | 九州及び他県チームとの交流試合 | 7月予定 | 未定 | 予算計上 |
| 6) 選手強化事業 | 九州ブロック大会メンバー最終選考 | 7月下旬 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 7) 選手強化事業 | 九州ブロック大会メンバー招集・練習会 | 8月中旬 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 8) 第44回九州ブロック国スポ | 公式練習および競技開始式 | 8/22 | ひなた宮 | 福岡県総合運動公園 |
| 9) 第44回九州ブロック国スポ | 予選未定 | 8/23 | ひなた宮 | 福岡県総合運動公園 |
| 10) 第44回九州ブロック国スポ | 代表決定戦未定 | 8/25 | ひなた宮 | 福岡県総合運動公園 |
| 11) 選手強化事業 | 特別国体メンバー招集・練習会 | 9月中旬 | 福岡市 | JAPAN BASE |
| 12) SAGA2024国民スポーツ大会 | 公式練習および競技開始式 | 10/6 | 佐賀市 | SAGAサンライズパーク |

| | | | |
|--|------|-----|--------------|
| 13) SAGA2024国民スポーツ大会 予選リーグ | 10/7 | 佐賀市 | SAGAサンライズパーク |
| 14) SAGA2024国民スポーツ大会 決勝トーナメント | 10/8 | 佐賀市 | SAGAサンライズパーク |
| 15) 令和6年度福岡県選手強化推進事業後期ヒアリング 令和6年度の競技団体事業の活動報告 | 2月中旬 | 福岡市 | 福岡県庁 |
| 16) 選手強化事業 令和7年度のチーム編成を見据えた選手招集 | 3月上旬 | 福岡市 | JAPAN BASE |

21 メディカル委員会

重点事項

ハード面、ソフト面とも福岡県ラグビーの安全性の向上に寄与する。

事業

公式戦へのドクター派遣

各地

22 女子委員会

重点事項

*「普及事業」・・・(女子競技者)(女子指導者)(女子レフリー)の人口拡大
 ①(女子競技者)引き続き小学生競技者(RS・クラブ)から中学生女子競技者へ、数を減らさず壁を乗り越える事業を展開する。「女子ラグビー・コミュニティ」の創造を進め、「女子ラグビーの価値」を高める。
 ②「女子ラグビー・コミュニティ」の中に(女子指導者)(女子レフリー)という競技者以外の重要な要員を育成する。
 *「強化事業」・・・(九州ブロック国体in宮崎優勝)(第1回佐賀国民スポーツ大会優勝)
 ①4月から始まる「太陽生命WSS」をセレクションの基軸として、早期に強化選手スコッド(15名～20名)の決定を図る。「ALL FUKUOKA」チームへの帰属意識と優勝へのモチベーションを持続する。
 ②6月以降の時期に「強化練習」の機会を設ける。
 ③本国スポ優勝の為の最良の環境を作る。

事業

| | | | |
|--|-------------|-------------|--|
| (中学生) | | | |
| 1) 第9回北部九州交流会 | 5/12 | 佐賀県嬉野市 | |
| 2) 太陽生命カップ(福岡県予選) | 6/2, 16, 31 | JB・白水大池・新門司 | |
| 3) 太陽生命カップ(九州予選) | 7月 | 鯛生G | |
| 4) 太陽生命カップ(全国大会) | 9月 | 茨城県水戸市 | |
| 5) 第13回九州ガールズフェスタ | 12月 | 鹿児島県鹿児島市 | |
| 6) 九州ジュニアジャンボリー | 1月 | グローバルアリーナ | |
| 7) SANIXセブンズキャンプ スポ協「中学生発掘強化事業」U15 | 3/8, 9 | グローバルアリーナ | |
| 8) Fukuoka sevens league Princess league(広域) | 4月以降 | グローバルアリーナ他 | |
| 9) 県新人大会 (高校生) | 10月以降 | | |
| 1) SANIXワールドユース | 4/27～29 | グローバルアリーナ | |
| 2) オッペンカップ 県「競技力強化事業」次世代ジュニア強化 | 8月 | 長野県菅平 | |
| 3) U18セブンズ九州予選 | 9月 | 福岡 | |
| 4) 第5回U18セブンズ全国大会 | 10月 | 熊谷ラグビー場 | |
| 5) 第13回九州ガールズフェスタ | 12月 | 鹿児島県鹿児島市 | |
| 6) 横浜市カップ 県「競技力強化事業」次世代ジュニア強化 | 1月 | 横浜市三ツ沢競技場 | |
| 7) 第10回九州高校選抜セブンズ 兼サニックスワールドユース 予選 | 2月 | 未定 | |
| 8) SANIXセブンズキャンプ (成年) | 3/8, 9 | グローバルアリーナ | |
| 1) 北洋建設present Nanairo CUP KYUSYU WOMENS SEVENS 2024 | 2月 | ミクニスタジアム | |

- | | | | |
|---------------------------------|-------|----------------------|--|
| (国体) | | | |
| 1) 強化練習会 県「競技力強化事業」 | 4月～6月 | 太陽生命WSS視察 | |
| 2) 強化練習会 県「女子アスリート強化事業」 | 7月 | Kyusyu island Sevens | |
| 3) 九州ブロック国民スポーツ大会 県「競技力強化事業」 | 8月 | 宮崎県宮崎市 | |
| 4) 佐賀国民スポーツ大会 県「競技力強化事業」 | 10月 | 佐賀県佐賀市 | |

23 北九州協会

重点事項

- ①スクール所属員がラグビーで楽しいと思える企画、推進。
 ②C級レフリーの育成。
 ③ラグビー専用グラウンド設置運動の継続。

事業

- | | | |
|--|---------------|-----------------|
| 1) 北九州協会総会 令和5年度総会 | 5/19 | 商工貿易会館 |
| 2) 北九州ラグビー祭 ラグビースクール交流会 | 6/2 | 新門司グラウンド |
| 3) ウェールズカップ戦(6年生) レフリー認定試験 | 未定 未定 | 未定 未定 |
| 4) 指導者養成講習会(レフリー技術向上) 参加者:レフリー、メディカル | 未定 | |
| 5) 北九州市民体育祭 夢・スポーツ振興事業 北九州市・体育協会主催 | 10月～11月 未定 | 本城競技場・運動場 未定 |
| 第5回ウェールズカップ交流戦 (中学生の部) | 未定 | 未定 |
| 北九州春季リーグ戦代表者会議 | 2月中旬 | |
| 北九州ラグビー協会拡大理事会 | | |
| 強化講習会(レフリー技術向上講習会) | 3月中旬 | |
| 北九州地区高校ラグビー交流戦 参加:北九州地区高校ラグビー一部 | 3月中旬 | |
| ジュニア競争力向上講習会 7人制 | | |
| ノーサイドゲームやろうぜ(小学生卒業フェスティバル) 宅建協会スポンサー | 未定 | 未定 |
| 理事会・総務委員会 理事会:年4回 総務委員会:年5回開催予定 | | 北九州協会事務所他 |

24 福岡市協会

重点事項

1. ラグビー競技者の増加のため、グラウンドなどの競技環境の向上に努める。
 2. 新しい世代を対象としたラグビーの普及育成。
 3. ラグビーの楽しさや運動する喜びを伝えるため、幼児から大人までの競技大会の開催。
 4. 感染症対策に取り組み、安全な大会運営を実施する。

事業

- | | | |
|----------------------------|------------------------|----------------|
| 1) 市民総合スポーツ大会社会人大会 | 6/16, 6/30, 7/14, 7/28 | 雁の巣RC球技場 |
| 2) 福岡市中学校大会 | 未定 | 未定 |
| 3) 市民総合スポーツ大会小学生ちびっこラグビー大会 | 6/9 | 雁の巣レクレーションセンター |
| 4) 市民総合スポーツ大会ミニラグビー大会 | 10/14 | 雁の巣レクレーションセンター |
| 5) 市民総合スポーツ大会中学生ラグビー交流大会 | 10/14 | 舞鶴公園球技場 |
| 6) 福岡市中学校新人大会 | 未定 | 未定 |
| 7) 市民総合スポーツ大会福岡市7人制ラグビー大会 | 3/23, 30 | 西南の杜湖畔公園球技場 |
| 8) 福岡市ジュニアラグビー大会 | 未定 | 未定 |
| 9) ラグビー普及活動 | 複数回 | 福岡市内小学校他 |

25 南部協会

重点事項

4月7日に福岡県南部地区7人制ラグビーフットボールを実施予定。久留米大学医学部総合グラウンド(人工芝)にて南部地区の高校・大学・社会人を対象とする。その他に例年実施している高校ラグビー交流会、高校交流戦・中学ラグビー交流戦、ふれあいラグビー教室、九州高専新人ラグビーフットボール大会へのレフリー派遣、役員会及び総会を実施予定。

またリーグワン昇格したルリー口福岡との交流を進めラグビー普及活動を行う。

今後ルリー口福岡の公式戦が久留米陸上競技場で開催予定。協会としては人的支援を含め支援していく方針。

事業

| | | |
|-----------------------------|------|-----------------|
| 1) 南部7人制大会 | 4/7 | 久留米大学医学部総合グラウンド |
| 2) 九州高専新人ラグビーフットボール大会 | 5月 | 久留米高専 |
| 3) 役員会・事業打合せ | 7月下旬 | 久留米高専D3教室 |
| 4) レフリング指針講習会 | 7月下旬 | 久留米高専D4教室 |
| 5) 夏季高専・高校交流戦 | 8月下旬 | 久留米高専 |
| 6) 鳥栖カップ 高校ラグビー交流会 | 8/24 | 駅前不動産スタジアム |
| 7) 鳥栖カップ 中学生ラグビー交流戦 | 8/24 | 駅前不動産スタジアム |
| 8) LERIROカップ ジュニアラグビー交流会 | 2月下旬 | 浮羽究真館高校 |
| 9) 総会 | 3月下旬 | |
| 10) 高校交流会 | 3月中旬 | 久留米大学医学部総合G |
| 11) 春季高専・高校交流戦 | 3月下旬 | 久留米高専 |

26 筑豊協会

重点事項

令和6年度も引き続き筑豊地区での普及を目指し、「筑豊ラグビー交流会」「ラグビー体験会」等に取り組んでいきたい。少ないチーム数であるが各カテゴリごとのチームと連携しながら各種事業を計画実施していきたい。

事業

| | | |
|--|-------|-----------|
| 1) 筑豊ラグビー交流会 中学生・高校生・社会人交流会 | 4/7 | 筑豊緑地グラウンド |
| 2) 総会 令和5年度事業報告・令和6年度事業計画(案) 理事会(第1回) 令和6年度日程確認 | 4/7 | 筑豊緑地 |
| 3) 理事会(第2回) ラグビー体験会について ラグビー体験会 タグ・ラグビー体験会 | 未定 | |
| 4) タグ・ラグビー用具貸出 筑豊地区各小学校へのタグ・ラグビー用具貸出 | 未定 | |
| 5) 県リーグ戦 | 9/15 | 筑豊緑地グラウンド |
| 6) 県リーグ戦 | 11/3 | 筑豊緑地グラウンド |
| 6) 理事会(第3回) 小学生交流会について | 未定 | |
| 7) 筑豊交流会 小学生交流会 | 12/15 | 筑豊緑地グラウンド |
| 8) 筑豊緑地公園グラウンド調整会議 次年度グラウンド使用日程について | 未定 | 筑豊緑地公園事務所 |
| 9) 理事会(第4回) 筑豊ラグビー交流会について | 未定 | 穂波東校 |

令和6年度 収 支 予 算 書(案)

福岡県協会

| 項 目 | 収 入 の 部 | | | 項 目 | 支 出 の 部 | | |
|-----------------------------------|------------|------------|---------------------------------|---------------------------------|------------|------------|-----------------|
| | 前 期 決 算 額 | 予 算 額 | 摘 要 | | 前 期 決 算 額 | 予 算 額 | 摘 要 |
| 前 期 繰 越 金 | 11,099,242 | 10,040,039 | | (事 務 費) | | | |
| | | | | 旅 費 ・ 交 通 費 | 453,222 | 500,000 | 理事会交通費 |
| チ ャ ーム 年 会 費 | 1,476,000 | 1,600,000 | | 通 信 費 | 371,456 | 300,000 | 切手、ゆうメール |
| 個 人 年 会 費 | 7,920,000 | 8,300,000 | | 印 刷 費 | 162,058 | 200,000 | コピー、封筒 |
| チ ャ ーム 登 録 費 | | | | 会 議 費 | 50,300 | 50,000 | |
| 賛 助 会 | | | | 制 作 費 | 214,500 | 50,000 | 県協会エンブレム |
| 参 加 料 | | | | 事 務 用 品 費 | 167,410 | 150,000 | 事務用品費 |
| 高 校 指 導 普 及 協 賛 金 | 880,000 | 880,000 | 高 校 決 勝 TV 放 映 | 人 件 費 | 3,017,010 | 3,000,000 | 事務員給与 |
| 補 助 金 | 334,550 | 500,000 | | 賃 借 料 | 600,000 | 600,000 | 負担金 |
| 寄 付 金 | 150,000 | 500,000 | ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ | 雑 費 | 390,116 | 300,000 | 新聞代、振込料 |
| 広 報 収 入 | 0 | | | 競 技 規 則 本 | 250,000 | 250,000 | |
| 受 取 利 息 | 107 | 2,000 | | 公 式 記 録 集 | 350,000 | 0 | |
| 雑 収 入 | 403,371 | 500,000 | 登 録 制 度 事 務 受 託 収 入 他 | 支 払 手 数 料 | 319,091 | 200,000 | |
| | | | | 法 定 福 利 費 | 55,500 | 250,000 | 社会保険等 |
| | | | | (事 業 費) | | | |
| | | | | 指 導 普 及 費 | 2,250,834 | 3,020,000 | 各委員会活動費 |
| | | | | 強 化 費 | 3,327,801 | 3,400,000 | |
| | | | | 高 校 普 及 費 | 880,000 | 880,000 | 全国高校大会県決勝放映料 |
| | | | | 負 担 金 | 250,000 | 250,000 | 福岡県スポーツ協会負担金 |
| | | | | 補 助 金 支 出 | 688,160 | 740,000 | 下部組織補助金 |
| | | | | 表 彰 費 | 0 | | |
| | | | | 事 業 費 | 1,000,000 | 500,000 | |
| | | | | 法 人 税 | 132,656 | 0 | |
| | | | | 寄 贈 費 | 105,160 | 0 | |
| 業 務 受 託 収 入 | 8,874,093 | 9,000,000 | リ ー グ ワ ン 他 収 入 | 業 務 受 託 経 費 | 6,062,050 | 6,500,000 | リーグワン他経費 |
| 強 化 特 別 収 入 | 8,000,000 | 8,000,000 | 成 年 少 年 女 子 他 (ス ポ ー ツ 協 会 体 協) | 強 化 特 別 経 費 | 8,000,000 | 8,000,000 | 成年少年女子他(スポ健・体協) |
| ア ジ ア オ セ ア ニ ア ラ グ ビ ー 交 流 収 入 他 | 10,052,170 | 6,000,000 | 福 岡 県 委 託 事 業 | ア ジ ア オ セ ア ニ ア ラ グ ビ ー 交 流 経 費 | 10,052,170 | 6,000,000 | 福岡県委託事業 |
| | | | | | | | |
| | | | | 次 期 繰 越 金 | 10,040,039 | 10,182,039 | |
| 合 計 | 49,189,533 | 45,322,039 | | 合 計 | 49,189,533 | 45,322,039 | |

特 記 事 項